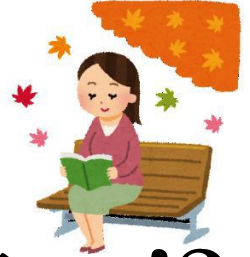




読書の秋 <Vol.2>

読書には

どんな効果があるの!?



「読書」には多くの効果があることが知られています。
今月は、読書の効果の一端を紹介したいと思います。

● 語彙力、文章力が養われる

本を読んでいるとたくさんの言葉が出てきます。知っている言葉はもちろん、知らない言葉を必要に応じて調べることで、自然とたくさんの言葉が身に付くようです。

同時に、良い文章にたくさん触れることで、文章力も磨かれるといわれています。

● 教養や知識が身に付く

読書は、これまで知らなかったことを知るきっかけにもなります。新しい知識や教養が身に付き、世界が広がるといわれています。

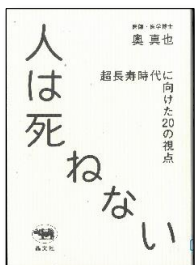
● コミュニケーション能力が高まる

読書を通じ知識や教養が深まり、会話の引き出しが増えることにより、会話のキャッチボールも円滑になり、コミュニケーション能力が向上するとされています。



他にも、「想像力が豊かになる」、「仕事に役立つ知恵を得られる」、「ストレス解消になる」などといった効果が期待できるようです。気になる本を片手に、深まりゆく秋の夜長を楽しんでみてはいかがでしょうか。

◎ 新刊のお知らせ



『人は死ねない ー超長寿時代に向けた20の視点』
奥 真也 (医師・医学博士) / 晶文社

書籍の内容

あなたは何歳まで生きると思いますか？
AI診断、手術支援ロボット、人工臓器……医療が完成形に近づき、人間が本当に120歳まで生きられる時代がすぐそこまでやってきた。しかし問題は、誰もが健康な状態で長生きできるわけではないということ。

超長寿時代は、一人ひとりの人生の時間が長くなる一方で、体に致死的でない小さな不調を抱えながら生きる人が大量に増える時代でもある。最先端の医学研究や医療予測に詳しい著者が、未来の医療のあり方と問題点を提示しながら、超長寿時代の死とは何かを考えてゆく一冊。

◎ その他の新刊 (抜粋)

[児童書]

『ひみつの地下図書館』, 『すてきなひとりぼっち』

『本おじさんのまちかど図書館』, 『モノのなまえ事典』 ほか

[一般小説等]

『余計なお世話いたします』, 『日本のコメ問題』, 『この1本!』 ほか

'22 東図書館カレンダー

10月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

11月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

■ は休館日です。

◆ 開館時間 午前10時～午後6時